

令和5年度第1回川口市地域保健審議会会議録

- 1 開催日時 令和5年7月31日（月）午後1時30分～午後2時30分
- 2 開催場所 鳩ヶ谷庁舎2階 大会議室
- 3 出席者 【委員】16名
長江厚、小寺慶二、鈴木和義、福田亨、相川章子、関美雪、
茂野明也、宗像幸彦、渡邊謙、篠塚静枝、中尾堯、請川かおり、
藤原英樹、富田守甫、岡田貢司郎、矢作勇一

【事務局】17名
宮澤保健部長、岡本保健部理事兼保健所長、加来保健総務課長、
加藤管理課長兼保健所副所長、西尾疾病対策課長、
作田健康増進課長、諸橋地域保健センター長、大澤生活衛生課長、
石神食品衛生課長、青木衛生検査課長、
佐久間保健総務課課長補佐、古川保健総務課課長補佐、
森口管理課課長補佐、望月生活衛生課課長補佐、
池田保健総務課主査、宮里保健総務課主任、塩見保健総務課主事
- 4 議題
報告事項 1 川口市保健所の令和4年度実績（速報値）について
2 「川口市人と動物との調和のとれた共生ができる地域社会の推進計画」
の一部改正について
3-1 川口市自殺対策推進計画について
3-2 川口市自殺対策推進計画 次期計画策定の進捗状況について
4 川口市健康・生きがいづくり計画（第二次）について
5 川口市食育推進計画（第2次）について
協議事項 川口市健康・生きがいづくり計画（第二次）及び川口市食育推進計画（第
2次）の1年延伸について

5 会議の概要

- (1) 開 会
- (2) 議 事
- (3) その他
- (4) 閉 会

議 事

事務局	<p>本日の審議会開催にあたり、傍聴希望者が2人いる。</p> <p>委員定数18人のところ16人が出席しており、審議会条例第7条第2項に基づき、この会議は成立する。</p> <p>審議会条例第7条第1項の規定に基づき、会議の議長は会長が務めることとなるため、進行を長江会長にお願いする。</p>
議長	<p>議事録作成にあたり、議事録署名人として篠塚委員と富田委員を指名する。(異議なく、承認された。)</p>
議長	<p>報告事項1「川口市保健所の令和4年度実績(速報値)について」の説明を求める。</p>
事務局	<p>～資料「報告事項1」に基づき説明を行った～</p>
議長	<p>意見等はあるか。</p>
委員	<p>新型コロナウイルス感染症の定点把握について質問する。市ホームページでは、感染症発生動向調査の表が掲載されているが、同感染症は表の一番下に記載されている。また、定点把握の数を示されても、どういう意味であるのか市民には分かりづらいと思う。</p>
事務局	<p>感染症発生動向調査において、新型コロナウイルス感染症を表の一番下に記載しているのは、同感染症が後から追加された感染症であるためである。同感染症については、表とは別のページに分かりやすいグラフを掲載しているので、参考にしていただきたい。定点把握については、例えばインフルエンザの場合は、10を超えたら注意報、30を超えたら警報という基準があるが、新型コロナウイルス感染症の場合は基準が示されていない。そのため、グラフを見て前週と比較されるなど参考にしてほしい。市ホームページは、市民への注意喚起や情報提供の場と捉えており、今後も分かりやすいものにしていきたい。</p>

議長	報告事項2「『川口市人と動物との調和のとれた共生ができる地域社会の推進計画』の一部改正について」の説明を求める。
事務局	～資料「報告事項2」に基づき説明を行った～
議長	意見等はあるか。
委員	報告事項2の参考資料10ページ施策1-1「④動物のしつけ方・正しい飼い方教室の開催」について質問する。近所の道路で、犬の糞を片付けない人や、犬の尿に水もかけずに通り過ぎる人が見受けられ、飼い主としてのマナーが悪いと思う。「動物のしつけ方・飼い方教室」では、飼い主としてのマナーも指導していただきたいのだが、いかがか。
事務局	「動物のしつけ方、正しい飼い方教室」では、飼養する動物の特性だけでなく、飼い主としてのマナーや責任の理解が深まるような内容も盛り込んでいる。また、教室以外にも、市に飼い方やマナーについて苦情や相談が寄せられた際は、職員が直接飼い主を訪問して指導をしている。引き続き、広報かわぐちや市ホームページ、ツイッター、フェイスブックに加え、譲渡会や消防防災フェア等の多くの人が集まる機会を利用して、飼い方マナーの啓発を行っていく。
議長	報告事項3-1「川口市自殺対策推進計画」の説明を求める。
事務局	～資料「報告事項3-1」に基づき説明を行った～
議長	意見等はあるか。
委員	報告事項3-1の参考資料28ページNo.129「分野・組織を超えたネットワークづくりとコーディネート体制の充実」について質問する。この事業を拡充したとのことであるが、制度の狭間にあるかたを対象とした重要な制度であると思う。コミュニティソーシャルワーカーは現在何人配置しているのか。また、それは市内全域での配置なのか。
事務局	社会福祉協議会が実施している事業のため、確認したうえで後日回答させていただきます。(8月16日、委員あて別添資料送付により回答)


委員	<p>不安や悩みを抱えているかたと接するときに、私が普段心掛けていることは、話をよく聞くことと楽しい話題を提供することである。好きな事や好きな食べ物の話をすると、ほとんどのかたが喜んでくれる。勤労者には疲れている人が多いので、よく寝るよう伝えている。楽しい事を連想してしっかり寝ることが大切だと思っている。</p>
事務局	<p>市では、自殺対策としてゲートキーパーを養成する事業を行っている。ゲートキーパーとは、自殺の危険のサインに気づいて、支援につなぐ役割を担うボランティアである。そのサインとは、例えば、今まで楽しめていたものが楽しめない、食欲がない、よく眠れないこと等がある。委員が普段心掛けている行動は、危険なサインを見逃さない気配りであり、とても大切なことである。</p>
委員	<p>ゲートキーパーの認知度が未だ低いと思う。私の所属団体の会員にも、ゲートキーパーを知らない人が多く、今後団体として研修を受講し、ゲートキーパーを広めていきたいと思う。さらに、特に高齢者は肉体的な虚弱傾向、精神的な虚弱傾向から悩む場合があるので、ゲートキーパーとして、そのような高齢者に精神的な面でお手伝いをしていけたらと思う。</p>
事務局	<p>ゲートキーパーについて広めていく活動はありがたい。ゲートキーパーの認知度については、担当課と連携して、今後の周知方法を検討していきたい。</p>
委員	<p>ゲートキーパーと関連して、公認心理師について質問する。市職員には、公認心理師は何人いるか。どのような仕事をしているのか。今後公認心理師を積極的に採用する予定はあるか。</p>
事務局	<p>市全体での公認心理師の採用状況などについては把握していない。現在、保健部では、公認心理師は採用していない。</p> <p>若年者早期相談・支援事業において、業務委託先が公認心理師を配置している場合もある。</p>
委員	<p>「こころの健康に関する市民意識調査」に、「令和4年には女性は3年連続の増加、小中高生は過去最多」と記載があるが、報告事項3-1の2ページの重点施策にこれらの内容は記載されていない。この点について、どのように考えているか。</p>
事務局	<p>現行の川口市自殺対策推進計画は今年度末で計画期間が終わるため、来年</p>

	<p>度以降の計画を策定中である。女性や児童・生徒の自殺増加については、国の「自殺総合対策大綱」等を踏まえ、次期計画に盛り込むことになると考えている。</p>
委員	<p>ゲートキーパーやシェイクアウト訓練など、最近はカタカナの表現が多い。内容を分かりやすく伝えながら周知や啓発できるとよいと、感じている。</p>
議長	<p>報告事項3-2「川口市自殺対策推進計画 次期計画策定の進捗状況について」</p> <p>当該計画が今年度で最終年度を迎えることから、本審議会に部会を設置し、今年度に次期計画を策定することとしており、5月29日に第1回の部会が開催された。</p> <p>本報告事項では、部会での議事の概要及び部会での策定の進捗を報告いただきたい。</p>
部会長	<p>～部会での議事の概要の報告を行った～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の「自殺総合対策大綱」と県の「埼玉県自殺対策計画」について ・川口市における自殺の現状について ・市民意識調査の内容について
事務局	<p>～資料「報告事項3-2」に基づき、部会での策定の進捗の報告を行った～</p>
議長	<p>意見等はあるか。</p>
委員	<p>(意見なし)</p>
議長	<p>報告事項4「川口市健康・生きがいづくり計画(第二次)について」の説明を求める。</p>
事務局	<p>～資料「報告事項4」に基づき説明を行った～</p>
議長	<p>意見等はあるか。</p>
委員	<p>基本理念「(1)健康寿命の延伸と健康格差の縮小」について質問する。私の周りの元気な高齢者は、自分の事は全て自分でやっていて、よく寝て、よく食べる、そしてよく動くことを心掛けている。健康に過ごすために大切と思わ</p>

	<p>れるこれらの要素について、市は周知などをされているか。</p>
事務局	<p>質の良い睡眠、栄養バランスの良い食事、適切な運動は、健康に過ごすために欠かせない要素である。これらの要素については、高齢者向けの運動教室、保健師が行う健康教育講座等で周知啓発を行っている。</p>
委員	<p>推進施策の取組状況の取組分野について質問する。脳卒中の予防については「2 循環器疾患」に含んでいるか。脳血管関係の疾患は、人間ドックを受けないと病気に気づきにくい、人間ドックは自己負担額が高い。人間ドックやがん検診において、年齢や所得による自己負担額引き下げの検討を行っているか。また、物価高騰の影響等により人間ドックやがん検診について自己負担額の引き上げは検討しているか。</p>
事務局	<p>脳卒中の予防については「2 循環器疾患」に含まれる。がん検診については、自己負担額は検診の種類によって異なるが、70歳以上は全て無料としている。自己負担額の引き下げや引き上げは現時点では検討していない。</p> <p>人間ドックについては、市健康増進課では費用の助成を行っていない。人間ドックの費用助成は、国民健康保険や後期高齢者保険、その他健康保険において実施している。</p>
議長	<p>報告事項5「川口市食育推進計画（第2次）について」説明を求める。</p>
事務局	<p>～資料「報告事項5」に基づき説明を行った～</p>
議長	<p>意見等はあるか。</p>
委員	<p>私が子どもの頃、給食でクジラのメニューがあったことや、砂糖たっぷりの揚げパンが出たことが、今でも忘れられない思い出になっている。学校給食では、栄養バランスを考えた献立が作られていると思うが、忘れられないメニューは大胆な味や食材が多いように思う。子どもたちを笑顔にさせるメニューを作るため、たまには大胆なメニューを提案してみるのはいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>担当課から聞いたところでは、現在、学校給食では、川口市産のいちごを使った川口いちごゼリーというメニューや、季節の行事に合わせてケーキを出すなど、子どもたちが楽しんで印象に残る給食を食べられるような取り組みを行っているとのことである。</p>

議長	協議事項「川口市健康・生きがいづくり計画（第二次）及び川口市食育推進計画（第2次）の1年延伸について」の説明を求める。
事務局	～資料「協議事項」に基づき説明を行った～
議長	意見等はあるか。
委員	（意見なし）
議長	それでは、協議事項「川口市健康・生きがいづくり計画（第二次）及び川口市食育推進計画（第2次）の1年延伸について」、承認をいただきくことに異義はあるか。
議長	（意義なく、承認された）
事務局	その他、事務局から何かあるか。 次回の開催は令和6年2月ごろを予定している。詳細は、決まり次第お知らせする。 令和5年度第1回川口市地域保健審議会を閉会する。

令和 5 年 10 月 10 日

議長 長 長江 厚 

議事録署名人 富田 守甫 

議事録署名人 篠塚 静枝 

「報告事項3-1 川口市自殺対策推進計画について」の際にご質問いただきました、取組事項に関する回答は、以下のとおりです。

**No. 129 分野・組織を超えたネットワークづくりとコーディネート体制の充実
(報告事項3-1の参考資料 28ページに記載)**

【質問】かわぐちボランティアセンターに配置されているコミュニティソーシャルワーカーの人数を知りたい。

【回答】配置人数は3人(7/31現在)

【質問】コミュニティソーシャルワーカーの活動範囲は市内全域が対象か。

【回答】・市内を川口市社会福祉協議会が独自に5地区(中央地区、南平地区、北地区、西地区、東地区)に分けたうちの中央地区・南平地区で活動。
今後、活動地区を順次増やす予定となっている。

※中央地区(青木、上青木、前川、鳩ヶ谷)

※南平地区(南平、領家、朝日、朝日東)

・活動地区外に住んでいる方でも相談可能。